

第2期
千葉市スポーツ推進計画

2026-2035

概要版



スポーツで人とまちの
元気をはぐくむ

第2期千葉市スポーツ推進計画の概要

千葉市は、スポーツを「する・みる・ささえる・ふれあう」活動として広く捉え、市民の健康とまちの活力を高めることを目指して本計画を策定しました。

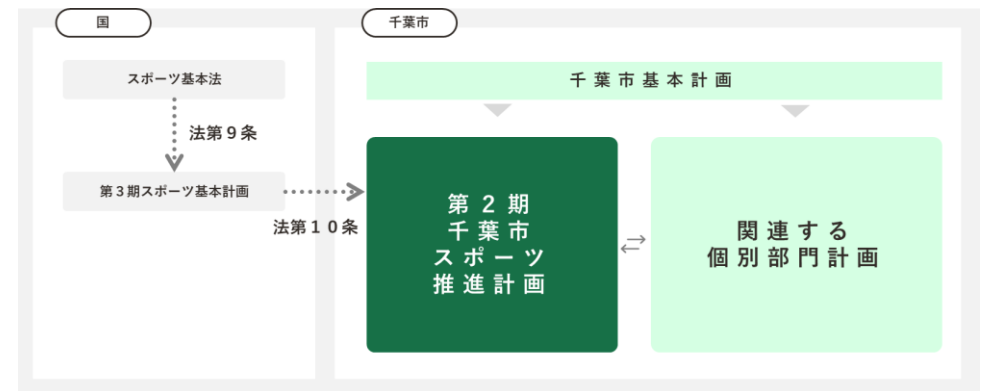
令和8（2026）年度から10年間を計画期間とし、5年経過時点で進捗や社会情勢の変化を踏まえて必要な見直しを行い、計画の実効性を高めていきます。

競技スポーツから日常生活の身体活動までを含む幅広い「スポーツ」の力を活かし、「スポーツでみんなとまちの元気をはぐくむ」ことが本計画のねらいです。

本計画は、スポーツ基本法に基づく国の第3期スポーツ基本計画を踏まえつつ、千葉市基本計画と整合を図る個別分野計画として位置付けられています。

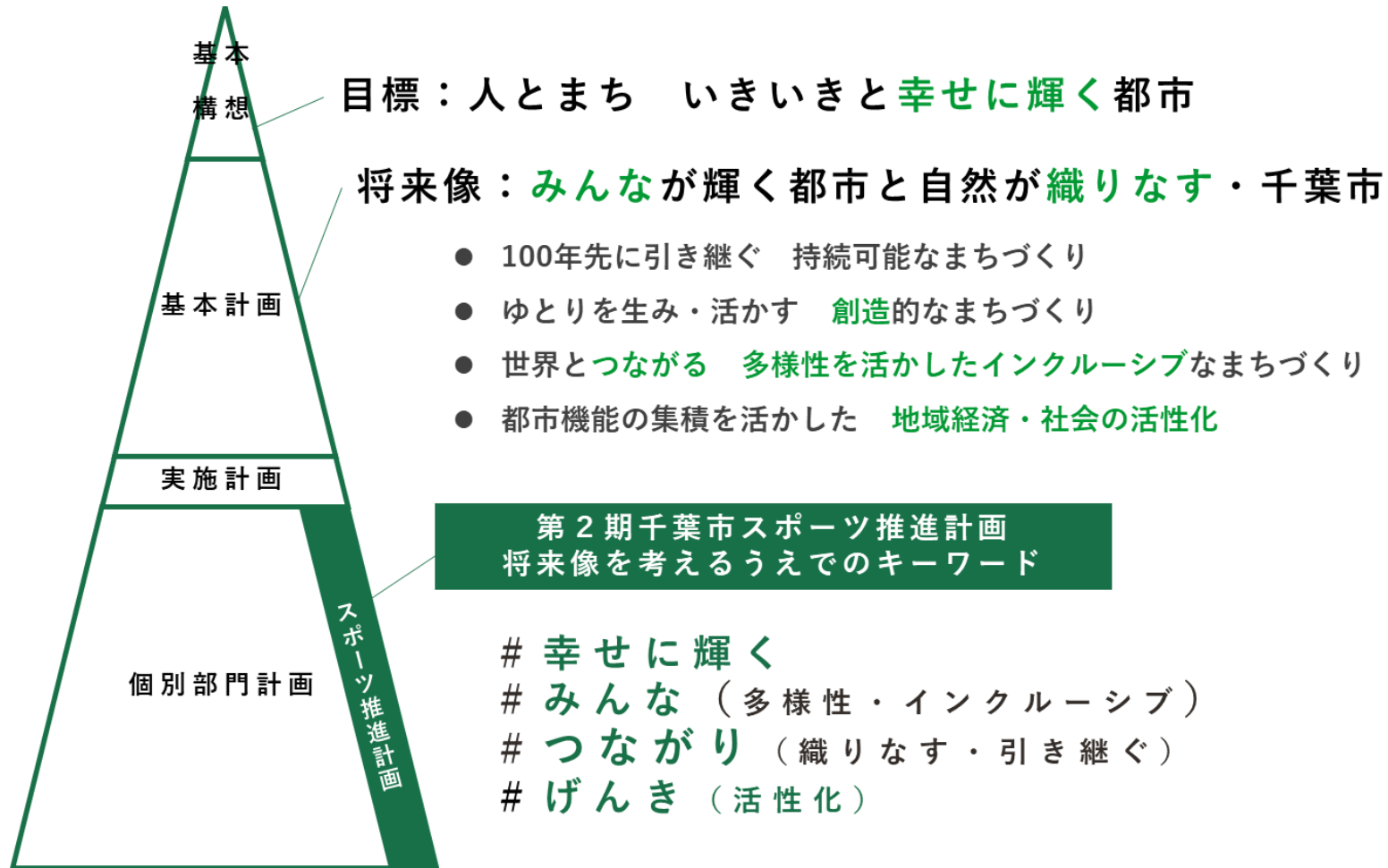
千葉市の基本構想が掲げる「人とまち いきいきと幸せに輝く都市」、基本計画の将来像「みんなが輝く都市と自然が織りなす・千葉市」の実現に向け、スポーツの側面から貢献することが役割です。

本市の他分野の計画とも連携しながら、スポーツ行政のビジョンと方向性を示します。



将来像の考え方

千葉市は、「人とまち いきいきと幸せに輝く都市」という目標のもと、スポーツを通じて市民一人ひとりのウェルビーイングと、地域の活力向上を図ることを目指します。



スポーツ振興によってさらにみんなが輝く千葉市へ

将来像と基本方針・基本目標

年齢や障害の有無、性別、国籍、競技レベル、ライフステージにかかわらず、多様な「みんな」が、自分らしくスポーツに関わり、その価値を享受できるインクルーシブなスポーツ都市をめざします。

スポーツが、人の健康を支え、絆を深め、地域を活性化し、まち全体の元気を育む力を最大限に活かしていくことが、本計画の将来像です。

将来像

スポーツで みんなとまちの元気をはぐくむ

基本方針

1

みんな誰もがスポーツを楽しめるまち

基本方針

2

スポーツをはぐくむまち

基本方針

3

スポーツを中心につながるまち

スポーツ実施率



60.1% >>> 70%

スポーツ 現地観戦率



32.3% >>> 50%

ボランティア 参画率



12.9% >>> 20%

障害者スポーツ 実施率



13.1% >>> 40%

基本方針1 みんな誰もがスポーツを楽しめるまち

誰もがスポーツに親しめる場をつくる

市民が身近な場所や公共施設でスポーツを楽しめるよう、施設の改修や利便性の向上に取り組んでまいります。

スポーツへの多様な関わり方が幸福感を高めることから、新アリーナの整備やスタジアムの再構築も進めてまいります。

主な取組

- 学校体育施設開放事業
- スポーツ施設におけるキャッシュレス決済の導入
- スポーツ広場管理事業
- ビーチスポーツ活動支援

誰もがそれぞれのトップレベルを目指せる環境をつくる

ライフステージや競技レベルに応じた大会環境を整え、継続的なスポーツへの参加を後押ししてまいります。

トップアスリートや次世代選手を支援する制度を整備し、全国・世界で活躍できる人材の育成を進めてまいります。

主な取組

- 市民総合スポーツ大会の開催
- 種目別大会の開催
- アスリートの支援

誰もがスポーツを続けられるための安全や安心をつくる

市民が安心・安全にスポーツを楽しめるよう、ハラスメント防止などの情報発信や啓発活動に取り組んでまいります。

地球温暖化による熱中症リスクの高まりを受け、学校施設の空調設備の活用など、快適な利用環境の向上を図ってまいります。

主な取組

- 学校体育施設開放事業における空調設備の活用
- スポーツに関する安全・安心講習の実施

基本方針2 スポーツをはぐくむまち

誰もがスポーツに親しめる機会をつくる

誰もがスポーツを楽しめるよう、スポーツ・レクリエーション祭やパラスポーツ教室など、多様な参加機会を提供してまいります。

スケートボードなどのアーバンスポーツの振興を通じて、若者が気軽にスポーツに親しめる環境を広げてまいります。

主な取組

- スポーツ・レクリエーション祭の開催
- アーバンスポーツの振興
- 障害者のスポーツ活動への参加促進（パラスポーツ教室の開催等）

スポーツの未来を紡ぐ

成人のスポーツ実施率向上には低年齢層への働きかけが大切で、学校訪問事業などを通じて子どものスポーツへの親しみを育ててまいります。

部活動の地域クラブへの転換を進め、生徒に多様で豊かなスポーツの機会を提供してまいります。

主な取組

- 部活動地域展開
- 部活動地域展開に関する人材育成
- 千葉県少年スポーツ連盟、千葉県スポーツ少年団の活動支援

スポーツ活動を支える組織・人材の育成と、活躍の機会づくりを進める

地域スポーツを支える人材や組織の育成・支援に取り組み、誰もがスポーツを楽しめる持続可能な環境の基盤を整えてまいります。

部活動の地域展開を見据え、地域人材の確保・育成も積極的に進めてまいります。

主な取組

- 千葉県スポーツ協会の活動支援
- 公認スポーツ指導者の育成
- チーム千葉ボランティアネットワークの活用

基本方針3 スポーツを中心につながるまち

スポーツにより市民が健康とつながる

スポーツには健康寿命の延伸やストレス軽減など、身体と心の両面にわたる健康増進の効果が 있습니다。

定期的な運動機会の提供や日常的な健康づくりを推進し、健やかで活力ある地域社会の実現を目指してまいります。

主な取組

- 職場における健康づくりの普及啓発
- 高齢者向けの健康づくりなどの情報提供
- 健康づくりスポーツ教室の開催
- プロスポーツチームから学ぶ健康づくり教室

スポーツにより多様な立場の市民がつながる

ユニバーサルスポーツの普及を通じて、健常者と障害者が共にスポーツを楽しむ機会を創出し、相互理解と共生への意識を育ててまいります。

障害者のスポーツイベントや競技会への参加を支援し、活躍できる場を提供してまいります。

主な取組

- ユニバーサルスポーツの推進
- パラスポーツの普及・啓発
- 障害者とのスポーツ交流の機会創出
- パラスポーツを支える人の育成

スポーツが地域の活性化や魅力向上につながる

スタジアム・アリーナの整備やスポーツツーリズムの推進を通じて、地域経済の活性化とまちの魅力向上を目指してまいります。

トップスポーツチームと連携し、市民がスポーツに多様な形で参加できる機会を創出するとともに、国際大会の誘致にも取り組んでまいります。

主な取組

- アルティアリー千葉新アリーナの整備支援
- 千葉マリンスタジアムの再構築
- 国際・全国的な大規模スポーツ大会の開催・支援
- スポーツツーリズムの推進

